

第7次江南市総合計画策定方針について

1 策定の趣旨

江南市では、市民と行政とのパートナーシップによるまちづくりを推進するため、市が取り組むまちづくりの指針を示し、市民と共有することが重要であることから、総合計画を「江南市がめざす将来像の実現に向けて、市民と行政がともに取り組むための具体策を示した計画」と位置づけ、第6次総合計画（平成30～令和9年度）、「江南市人口ビジョン」及び「江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿った各施策に取り組んできた。今後、社会情勢の急速な変化や多様化するニーズに的確に対応し、将来にわたり持続可能な市政運営を実現するため、令和19年度を目標年次とする新たなまちづくりの指針として、第7次総合計画を策定する。

2 構成・計画期間

計画の構成は、基本構想、基本計画、実施計画の3層構造とする。

基本構想

江南市がめざす将来像を明示し、市民、NPO、企業、行政等が一体となり、まちづくりに取り組んでいくための基本的な考え方・目標を示した市民計画として位置づける。

基本計画

「基本構想」の実現に向けて、具体的な施策や事業を展開するための計画であり、行政の各組織が取り組むべき施策を示した分野別計画で、行政計画として位置づける。

また、まち・ひと・しごと創生法に規定する地方版総合戦略及び、部局横断的な推進が求められる地域強靱化計画と一体的に策定するものとする。

実施計画

「基本計画」における政策（施策）を実現するための各種事業について、別途、実施計画で管理し、毎年度の見直しを通じて、計画マネジメントの迅速な対応を図る行政計画として位置づける。

次期総合計画の計画期間は、「基本構想」を令和10(2028)年度～令和19(2037)年度の10年間、「基本計画」を前期計画5年、後期計画5年とする。「実施計画」は、第6次総合計画では向こう3年間の計画をローリングさせて示していたが、国の施策や社会経済情勢によって計画を短期間で大きく変更せざるを得ない場合もあることから、具体的な運用は総合計画の策定と併せて検討を行う。

3 策定の基本的な考え方

本計画は、以下の4つの考え方を軸に策定を進める。

①市民参画

- 江南市市民参加条例に基づき、多様な市民参画の機会を設け、市民・事業者等との対話を通じてまちづくりの課題を共有し、ニーズを把握する。
- 次代のまちづくりを担う子ども・若者の策定過程への積極的な参画を促進するとともに、市民ワークショップを新たに実施し、市民の幅広い意見を聴きながら、江南市がめざす姿をともに考える機会を創出する。

②分かりやすさ

- 本計画は、市民と行政が共有する計画として、市民視点に立った表現により、まちづくりの内容を分かりやすく体系的に整理する。

③戦略的適応性

- 人口減少・少子高齢化への対応、グローバル社会への適応、DX・脱炭素化、こども政策の推進など、市政の重要課題に対して戦略的に取り組みながら、社会情勢の変化に柔軟に対応する施策展開を行う計画とする。

④実効性

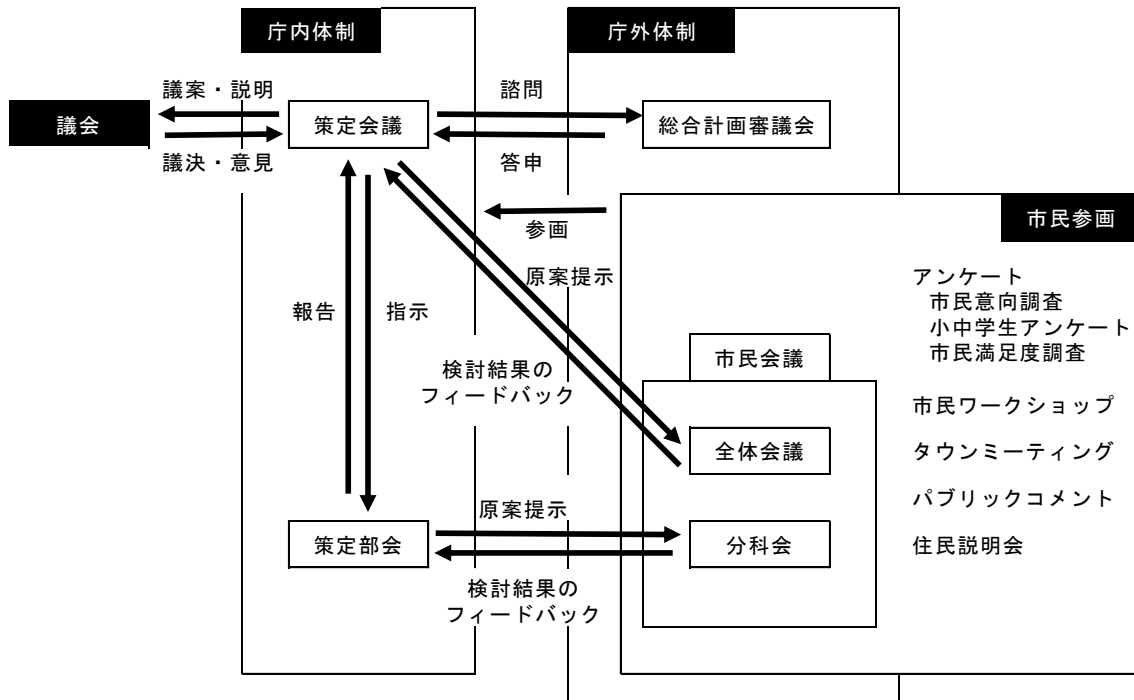
- 総合計画に基づく施策を着実に推進し成果を上げるため、予算配分・組織編成・行政評価等のガバナンスを推進する。

4 体系イメージ

基本構想	将来像	策定過程で具体化、決定		
	基本目標			
基本計画	分野別計画	I 都市分野	II 共生分野	III 地域分野
		環境	教育	防災・交通安全・地域防犯
		都市整備	生涯学習	消防・救急
		上下水道	子育て	市民生活
		商工観光	福祉	行財政
		農業	健康	議会

※ I から III の分野は第6次総合計画をベースとした試案のため、名称等は変更になる場合がある。

5 策定体制



庁内体制

- ・ **策定会議** 市長、副市長、教育長及び部長により構成し、計画の立案方針の調整及び計画案の修正、決定を行う。
- ・ **策定部会** 各課長により構成し、計画案の作成、市民会議への参加及び策定会議への報告・提案を行う。

庁外体制

- ・ **総合計画審議会** 市議会議員、各種団体の代表者及び学識経験者により構成し、市長の諮問に応じ、総合計画の内容に関し調査・審議を行う。
- ・ **市民会議** 公募市民、各種団体代表者及び策定部会委員により構成し、江南市の将来像を示す基本構想について、市民の視点から多角的に審議する。

第6次江南市総合計画策定時からの変更点

・ 市民ワークショップの実施

対話を通じた市民の直接的な声、意見を計画に反映するとともに、市民の愛着と主体的な参画を促進する実効性の高い計画策定を実現する。

また、市職員の参加を促し、現場の実務的課題と市民ニーズを計画に反映させることを目的とする。

6 市民参画の取組

市民ワークショップなど多様な参加機会を通じて、まちづくりの課題を共有し、市民ニーズと地域の声を幅広く把握することで、江南市が目指すべき将来像を市民とともに創造する。

令和8年度

予定時期	取組	対象
令和8年5月	市民会議委員公募	市民（成人）
令和8年7月	市民意向調査	市民（成人）
令和8年7月～9月	小中学生アンケート	小学6年生、中学3年生
令和8年8月～10月	ワークショップ	市民 計6回
令和8年度中（2回程度）	タウンミーティング	市内在勤20、30代
令和8年度中（10回程度）	市民会議	公募委員

令和9年度

予定時期	取組	対象
令和9年4月	市民満足度調査	市民（成人）
令和9年7月	市民会議	公募委員
令和9年7月	パブリックコメント	市民
令和9年7月、8月	住民説明会（地区別）	市民

7 スケジュール

策定スケジュールの概要

